

平成29年5月発行

平成28年度版 (2016年度版)
コンビニエンスストア
セーフティステーション活動
アンケートレポート

アンケート対象期間：平成28年（2016年）1月～12月



エスゾウくん

安全・安心なまちづくりに向けた
セーフティステーション活動の
アンケート結果です

エスゾウくんは
セーフティステーション活動の
イメージキャラクターです



一般社団法人
日本フランチャイズチェーン協会
Japan Franchise Association

コンビニエンスストア
セーフティステーション活動推進委員会

JFA に加盟しているコンビニエンスストアでは
この「セーフティステーション活動ポスター」を
店頭に掲付して皆様に活動の実施をお知らせしています

セーフティステーション活動実施店

地域社会の安全・安心なまちづくりと青少年環境の健全化に努めます



こまったときは…

エスゾウくんのお店へ!



防犯・防災

子ども・女性・高齢者保護

未成年者飲酒喫煙防止



一般社団法人

日本フランチャイズチェーン協会

後援 / 経済産業省・内閣府・警察庁・消防庁・国税庁・厚生労働省

【アンケート概要】

一般社団法人 日本フランチャイズチェーン協会（以下、J F Aと表記）に加盟するコンビニエンスストアでは、日頃の営業活動に加え社会的責任の一環として「安全・安心なまちづくりに協力」と「青少年環境の健全化への取り組み」を2つの柱とする「セーフティステーション活動（以下、S S活動と表記）」について自主的に取り組んでいます。今回も同活動の更なる定着・深耕と具体的施策の推進を図るため、全国の加盟店（オーナー様・店長様）にアンケート調査を実施しましたので、その結果をご報告いたします。※尚、アンケート結果は回答の正確性を高めるため、設問毎に有効回答（全回答－無回答）を求めてn数（母数）を算出しています。

1. 活動参加企業：9社（五十音順）

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| ①国分グローサースチェーン(株) | ⑥(株)ポプラ |
| ②(株)スリーエフ | ⑦ミニストップ(株) |
| ③(株)セコマ | ⑧山崎製パン(株)デイリーヤマザキ事業統括本部 |
| ④(株)セブン-イレブン・ジャパン | ⑨(株)ローソン |
| ⑤(株)ファミリーマート | |

※各企業の都道府県別店舗数及びブランドチェーン名は巻末に記載しています。

2. 回答店舗数：54,504店（アンケート配付：56,150店 回答率：97.1%）

3. アンケート対象期間：平成28年1月1日～平成28年12月31日

4. アンケート結果報告の内容（質問内容）

【安全・安心なまちづくりに協力】

- (1)防犯に関する訓練や講習会・会合などの参加状況と内容
- (2)制服警察官の立ち寄りについて
- (3)店外（屋外）用防犯カメラ設置の有無と防犯設備の設置状況
- (4)警察への捜査協力と110番通報の内容
- (5)窃盗（万引き）被害の状況
- (6)女性・子どもの駆け込みと高齢者保護の状況
- (7)特殊詐欺（振り込め詐欺など）未然防止の状況と防止できた理由

【青少年環境の健全化への取り組み】

- (1)身分証明書による年齢確認実施時のトラブル発生の状況
- (2)成人向け雑誌の取り扱いの有無と区分陳列什器の設置状況
- (3)青少年に対する深夜時間帯での帰宅促しの状況とトラブルの発生回数

【地域との交流】

- (1)地域との交流を深めるために実施している活動や協力など
- (2)御用聞きや配達時に実施した特別・緊急対応の状況
- (3)体験学習の受け入れ状況

【防災関連】

- (1)災害時の備えと実施した支援の内容

セーフティステーション活動 「加盟店オーナー・店長さん向けアンケート」

記入方法

- 記入は必ずHBの黒鉛筆またはシャープペンシルで
○内を正確に塗りつぶしてください。
- 訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。

記入例

良い例 ● 悪い例 ✗ ○ ⊖

特殊詐欺の被害を減らすために
「シルバー・携帯・ATM」の注意喚起に加え
高額なプリペイドカード(POSAカードなど)
購入に不審を感じた場合は
ひと声かけましょう



記入手順

※アンケート対象期間は2016年1月1日～2016年12月31日です

1 店名を記入してください

店名

特殊詐欺とはこれらの総称です

振り込め詐欺

- オレオレ詐欺
- 架空請求詐欺
- 融資保証金詐欺
- 還付金等詐欺

振り込め詐欺以外の特殊詐欺

- 金融商品等取引名目の詐欺
- ギャンブル必勝情報提供名目の詐欺
- 異性とのお交際あっせん名目の詐欺
- その他の名目

2. 店番を右に寄せて記入してマークを入れてください

店番(1桁からご記入ください)					
6桁	5桁	4桁	3桁	2桁	1桁
①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	②	②
③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

<記入・マーク例>

例: 17 の場合

店番(1桁からご記入ください)					
6桁	5桁	4桁	3桁	2桁	1桁
0	0	0	0	1	7
●	●	●	●	○	○
○	○	○	○	●	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○

※携帯電話は不可です

3. 店舗の電話番号を記入してマークを入れてください

電話番号(市外局番からご記入ください)									
10桁	9桁	8桁	7桁	6桁	5桁	4桁	3桁	2桁	1桁
①	①	①	①	①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	②	②	②	②	②	②
③	③	③	③	③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

IP電話等11桁の場合は
最初の「0」を省いてご記入ください

<記入・マーク例>

例: 03-1234-5678 の場合

電話番号(市外局番からご記入ください)									
10桁	9桁	8桁	7桁	6桁	5桁	4桁	3桁	2桁	1桁
0	3	1	2	3	4	5	6	7	8
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

1. 安全・安心なまちづくりに協力

(1) 防犯に関する訓練や講習会・会合などに参加したことはありますか?
<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
(2) (1) で「はい」と回答した場合、何名で参加されましたか?
<input type="radio"/> 1名 <input type="radio"/> 2名 <input type="radio"/> 3名 <input type="radio"/> 4名 <input type="radio"/> 5名以上
(3) (1) で「はい」と回答した場合、他チェーンの方も参加されましたか?
<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
(4) (1) で「はい」と回答した場合、どのような訓練や講習会・会合の内容でしたか? 【複数回答可】
<input type="checkbox"/> 強盗模擬訓練 <input type="checkbox"/> 防犯会議や定期総会など <input type="checkbox"/> 防犯カラーボールの投てき訓練 <input type="checkbox"/> 特殊詐欺(※)の未然防止訓練 <input type="checkbox"/> 酒類・たばこ販売時の年齢確認訓練・講習 <input type="checkbox"/> 女性の駆け込み対応訓練・講習 <input type="checkbox"/> 子どもの駆け込み対応訓練・講習 <input type="checkbox"/> 高齢者の保護対応訓練・講習 <input type="checkbox"/> 窃盗(万引き)防止の訓練・講習 <input type="checkbox"/> その他 (※)特殊詐欺・・・振り込め詐欺や架空請求詐欺などの総称
(5) (1) で「いいえ」と回答した場合、なぜ参加しなかったのですか? 【複数回答可】
<input type="checkbox"/> 開催が無かった <input type="checkbox"/> 案内が無く、開催されたことを知らなかった <input type="checkbox"/> 案内が開催の直前で、シフト調整できなかった <input type="checkbox"/> 開催場所が店舗から遠かった <input type="checkbox"/> 必要性を感じなかった <input type="checkbox"/> その他
(6) 制服警察官が、買い物などで店舗に立ち寄ることについて、どのように思いますか?
<input type="checkbox"/> 安心感がありもっと立ち寄ってほしい <input type="checkbox"/> 安心感はあるが立ち寄ったことが無い <input type="checkbox"/> 違和感はあるが立ち寄ってほしい <input type="checkbox"/> その他
(7) 店外(屋外)用の防犯カメラを設置していますか?(本部による設置も含む)
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> その他(駅構内・大型商業施設などで設置できない) <input type="checkbox"/> いいえ
(8) 店舗には、どのような防犯設備がありますか? 【複数回答可】
<input type="checkbox"/> 防犯カラーボール <input type="checkbox"/> 防犯カメラ <input type="checkbox"/> 防犯ミラー <input type="checkbox"/> 警備会社の通報システム <input type="checkbox"/> 入口ドア用チャイム <input type="checkbox"/> カウンター侵入防止扉 <input type="checkbox"/> 防犯回転灯(赤色灯) <input type="checkbox"/> 防犯ベル <input type="checkbox"/> 防犯盾 <input type="checkbox"/> その他
(9) 警察の捜査に協力をしたことがありますか?(防犯ビデオ画像や販売データの提供など)
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
(10) 110番通報をしたことがありますか?
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

(11) (10) で「はい」と回答した場合、その内容は何か？【複数回答可】

酒類・たばこ販売時の年齢確認によるトラブル 窃盗（万引き） 青少年のたむろ 放置車両
 放置自転車 恐喝・因縁 女性の駆け込み 子どもの駆け込み（児童虐待含む）
 高齢者の保護 事故 強盗 人身に対する暴行 レジやカウンターなどの器物損壊
 暴走族 特殊詐欺被害の防止 偽札など店舗を狙った詐欺事件 その他

(12) 窃盗（万引き）被害はありましたか？

はい いいえ

(13) 女性・子ども（中学生ぐらゐまで）の駆け込みに対応したことや高齢者を保護したことがありますか？
また、「はい」と回答した場合、この1年間の対応回数は概ね何回ですか？

女性の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	対応回数	<input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 5回以上
子ども（中学生ぐらゐまで）の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	対応回数	<input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 5回以上
高齢者の保護	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	対応回数	<input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 5回以上

(14) (13) で「はい」と回答した場合、最も多く対応した時間帯は何時頃ですか？

女性の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> 6時～11時台	<input type="checkbox"/> 12時～17時台	<input type="checkbox"/> 18時～22時台	<input type="checkbox"/> 23時～5時台
子ども（中学生ぐらゐまで）の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> 6時～11時台	<input type="checkbox"/> 12時～17時台	<input type="checkbox"/> 18時～22時台	<input type="checkbox"/> 23時～5時台
高齢者の保護	<input type="checkbox"/> 6時～11時台	<input type="checkbox"/> 12時～17時台	<input type="checkbox"/> 18時～22時台	<input type="checkbox"/> 23時～5時台

(15) (13) で「はい」と回答した場合、駆け込み、保護の理由は何ですか？【複数回答可】

女性の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> ストーカー（つきまとい） <input type="checkbox"/> 知らない人から声をかけられた <input type="checkbox"/> 痴漢 <input type="checkbox"/> 暴力（DV含む） <input type="checkbox"/> 急病・ケガ <input type="checkbox"/> 事故 <input type="checkbox"/> その他
子ども（中学生ぐらゐまで）の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> 道に迷った <input type="checkbox"/> 家族や友達とはぐれた <input type="checkbox"/> 知らない人から声をかけられた <input type="checkbox"/> 痴漢（いたずら） <input type="checkbox"/> 急病・ケガ <input type="checkbox"/> 家出 <input type="checkbox"/> 事故 <input type="checkbox"/> 暴力（家庭内暴力含む） <input type="checkbox"/> その他
高齢者の保護	<input type="checkbox"/> 徘徊 <input type="checkbox"/> 徘徊以外の認知症が疑われる問題行動（※） <input type="checkbox"/> 急病・ケガ <input type="checkbox"/> 事故 <input type="checkbox"/> 暴力（家庭内暴力含む） <input type="checkbox"/> 道に迷った <input type="checkbox"/> 家族や知人とはぐれた <input type="checkbox"/> その他 （※）問題行動：不整合な言動や同じことを意味無く繰り返すなどの行動・行為

(16) (13) で「はい」と回答した場合、駆け込んで来た女性・子ども、保護した高齢者への対応を教えてください【複数回答可】

女性の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> 110番通報 <input type="checkbox"/> 119番通報 <input type="checkbox"/> 家族・知人などに連絡 <input type="checkbox"/> 売場・バックルームで保護 <input type="checkbox"/> 自宅まで送った <input type="checkbox"/> その他
子ども（中学生ぐらゐまで）の駆け込み対応	<input type="checkbox"/> 110番通報 <input type="checkbox"/> 119番通報 <input type="checkbox"/> 児童相談所などの施設に連絡 <input type="checkbox"/> 家族・知人などに連絡 <input type="checkbox"/> 売場・バックルームで保護 <input type="checkbox"/> 自宅まで送った <input type="checkbox"/> その他
高齢者の保護	<input type="checkbox"/> 110番通報 <input type="checkbox"/> 119番通報 <input type="checkbox"/> 入所施設などに連絡 <input type="checkbox"/> 家族・知人などに連絡 <input type="checkbox"/> 売場・バックルームで保護 <input type="checkbox"/> 自宅まで送った <input type="checkbox"/> その他

(17) 振り込め詐欺などの特殊詐欺を未然に防止したことがありますか？（ATM・宅配便・出し子の通報など）

はい いいえ

(18) (17) で「はい」と回答した場合、なぜ被害を防止することができたのですか？【複数回答可】

「シルバー・携帯・ATM」のフレーズ（※）に該当した 「還付金」や「子どもに送金」などの話が聞こえた
 「現金を宅配便などで送りたい」旨を言われた 高額なプリペイドカード（POSAカードなど）の購入に不審を感じた
 その他 （※）フレーズ：SS活動通信などで注意喚起していた項目（キーワード）

2. 青少年環境の健全化への取り組み

(19) 2017年から酒類販売管理研修の受講が義務化されることを知っていますか？

はい いいえ 酒免許なし

(20) 毎年3月頃に税務署から配布される「未成年者飲酒防止啓発ポスター（年齢確認実施中ポスター）」を店内に掲出していますか？

はい いいえ 酒免許なし

(21) 身分証明書による年齢確認をスムーズに行うために、売場や設備などにどのような工夫をしていますか？【複数回答可】

レジ周辺に掲出物を貼付 該当商品の売り場周辺に掲示物を貼付 レジ画面（お客様用）に年齢確認を促す表示
 レジの音声ガイド レジ画面（お客様）の年齢確認用タッチパネル 年齢確認用指差しシートの活用
 店内放送 その他 該当商品を販売していない

(22) 身分証の提示を求めた際にトラブルになったことはありますか？ また、「はい」と回答した場合、この1年間のトラブル発生回数は概ね何回ですか？					
酒類販売時	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	対応回数	<input type="radio"/> 5回以下 <input type="radio"/> 31回～50回	<input type="radio"/> 6回～10回 <input type="radio"/> 51回以上	<input type="radio"/> 11回～30回
たばこ販売時	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	対応回数	<input type="radio"/> 5回以下 <input type="radio"/> 31回～50回	<input type="radio"/> 6回～10回 <input type="radio"/> 51回以上	<input type="radio"/> 11回～30回
成人向け雑誌販売時	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	対応回数	<input type="radio"/> 5回以下 <input type="radio"/> 31回～50回	<input type="radio"/> 6回～10回 <input type="radio"/> 51回以上	<input type="radio"/> 11回～30回
(23) (22) で「はい」と回答した場合、トラブルとなった年齢層等を教えてください【複数回答可】					
酒類	<input type="radio"/> 中高生以下と思われるお客様 <input type="radio"/> あきらかに20歳以上と思われるお客様(年齢確認に対する反発等)	<input type="radio"/> その他の未成年と思われるお客様 <input type="radio"/> その他			
たばこ	<input type="radio"/> 中高生以下と思われるお客様 <input type="radio"/> あきらかに20歳以上と思われるお客様(年齢確認に対する反発等)	<input type="radio"/> その他の未成年と思われるお客様 <input type="radio"/> その他			
成人向け雑誌	<input type="radio"/> 中高生以下と思われるお客様 <input type="radio"/> あきらかに20歳以上と思われるお客様(年齢確認に対する反発等)	<input type="radio"/> その他の18歳未満と思われるお客様 <input type="radio"/> その他			
(24) (22) で「はい」と回答した場合、お客様はどのような態度を取りましたか？【複数回答可】					
酒類	<input type="radio"/> 素直に応じず文句を言う <input type="radio"/> 人身に対する暴行	<input type="radio"/> 故意に大きな声で恫喝をする <input type="radio"/> レジやカウンターなどの器物損壊	<input type="radio"/> その他		
たばこ	<input type="radio"/> 素直に応じず文句を言う <input type="radio"/> 人身に対する暴行	<input type="radio"/> 故意に大きな声で恫喝をする <input type="radio"/> レジやカウンターなどの器物損壊	<input type="radio"/> その他		
成人向け雑誌	<input type="radio"/> 素直に応じず文句を言う <input type="radio"/> 人身に対する暴行	<input type="radio"/> 故意に大きな声で恫喝をする <input type="radio"/> レジやカウンターなどの器物損壊	<input type="radio"/> その他		
(25) 酒類・たばこ・成人向け雑誌を販売する際の年齢確認に関して要望はありますか？【複数回答可】					
<input type="radio"/> 現行の法制度(販売者の年齢確認義務)の周知活動 <input type="radio"/> 店舗責任者向けの講習会など	<input type="radio"/> 購入者が身分証明書を提示するなどの条例の制度化 <input type="radio"/> 学校・PTAなどで健康被害・飲酒・喫煙防止教育を徹底させる				
(26) 本部指導に基づいて成人向け雑誌の区分陳列什器を設置、18歳未満の方への販売・閲覧禁止の表示を掲出して、区分陳列を徹底していますか？					
<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	<input type="radio"/> 成人向け雑誌を取り扱っていない				
(27) 各自治体で制定されている青少年育成条例などの内容を理解していますか？					
<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ					
(28) 条例の有無にかかわらず、深夜時間帯は青少年に対して帰宅を促していますか？					
<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ					
(29) (28) で「はい」と回答した場合、トラブルになったことはありますか？ また、この1年間のトラブル発生回数は概ね何回ぐらいですか？					
トラブルに発展したことがある	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	対応回数	<input type="radio"/> 1回 <input type="radio"/> 4回	<input type="radio"/> 2回 <input type="radio"/> 5回以上	<input type="radio"/> 3回
(30) (29) で「はい」と回答した場合、お客様はどのような態度を取りましたか？【複数回答可】					
<input type="radio"/> 素直に応じず文句を言う <input type="radio"/> レジやカウンターなどの器物損壊	<input type="radio"/> 故意に大きな声で恫喝をする <input type="radio"/> 駐車場を汚したままで帰宅	<input type="radio"/> 人身に対する暴行 <input type="radio"/> その他			

3. 地域との交流

(31) 店舗は商店街に立地していますか？					
<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ					
(32) (31) で「はい」と回答した場合、地域の商店街の組合(振興組合・連合会など)に加入していますか？【複数回答可】					
<input type="radio"/> 商工会・商工会議所に加入 <input type="radio"/> 商店街以外の組織(〇〇町商店会など)に加入	<input type="radio"/> 商店街の組織(商店街組合など)に加入 <input type="radio"/> いずれにも加入していない				
(33) (32) で「いずれにも加入していない」と回答した場合、なぜ商店街の組合や地域の商店会(振興組合・連合会など)に加入していないのですか？【複数回答可】					
<input type="radio"/> 既に他の団体に加入している <input type="radio"/> 加入方法がわからない	<input type="radio"/> 必要性を感じない <input type="radio"/> メリットがわからない	<input type="radio"/> そもそも団体や組織の存在を知らない <input type="radio"/> 多忙で時間が取れない	<input type="radio"/> 会費が高い <input type="radio"/> その他		
(34) そのほかに地域との交流を深めるため、現在、どのような活動・協力をしていますか？【複数回答可】					
<input type="radio"/> 認知症サポーター <input type="radio"/> PTA活動に参加 <input type="radio"/> 消防団 <input type="radio"/> 補導員 <input type="radio"/> 防犯(防災)活動	<input type="radio"/> 地域包括支援センターとの協力 <input type="radio"/> 児童登下校時の見守り活動 <input type="radio"/> 体験学習の実施 <input type="radio"/> 地域の見守りネットワークに参加 <input type="radio"/> 清掃活動	<input type="radio"/> 自治会・子ども会・敬老会などに参加 <input type="radio"/> 少年野球や少年サッカーなどの指導 <input type="radio"/> 交通指導員 <input type="radio"/> 自らが民生委員として活動 <input type="radio"/> その他	<input type="radio"/> 特に無し		

(35) 地域との交流を深めるために、今後、どのような活動・協力をしてみたいですか？【複数回答可】

認知症サポーター養成講座の受講 地域包括支援センターとの協力 自治会・子ども会・敬老会などに参加
 PTA活動に参加 児童登下校時の見守り活動 少年野球や少年サッカーなどの指導
 消防団 体験学習の実施 交通指導員
 補導員 地域の見守りネットワークに参加 自らが民生委員として活動
 防犯（防災）活動 清掃活動 その他 特に無し

(36) 社会環境の変化に対応し、御用聞きや配達などを行っていますか？

はい いいえ

(37) (36) で「はい」と回答した場合、通常の業務以外の行為（話し相手や電球の交換などの軽作業）を行なったことがありますか？

はい いいえ

(38) (36) で「はい」と回答した場合、緊急事態に遭遇し特別な対応をしたことがありますか？

はい いいえ

(39) (38) で「はい」と回答した場合、どのような緊急事態でしたか？【複数回答可】

不在で連絡が取れなくなった 体調の異変を発見した 倒れていた 暴力・犯罪に遭遇した その他

(40) この1年間で「体験学習」を受け入れたことがありますか？

小学生	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
中学生	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
その他	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

(41) (40) で「はい」と回答した場合、この1年間の受け入れ回数は何回ですか？

小学生	<input type="checkbox"/> 1回	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回以上
中学生	<input type="checkbox"/> 1回	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回以上
その他	<input type="checkbox"/> 1回	<input type="checkbox"/> 2回	<input type="checkbox"/> 3回以上

(42) (40) で「はい」と回答した場合、その1回当りの受け入れ日数は何日でしたか？

小学生	<input type="checkbox"/> 1日	<input type="checkbox"/> 2日	<input type="checkbox"/> 3日	<input type="checkbox"/> 4日以上
中学生	<input type="checkbox"/> 1日	<input type="checkbox"/> 2日	<input type="checkbox"/> 3日	<input type="checkbox"/> 4日以上
その他	<input type="checkbox"/> 1日	<input type="checkbox"/> 2日	<input type="checkbox"/> 3日	<input type="checkbox"/> 4日以上

(43) (40) で「はい」と回答した場合、その1回当りの受け入れ人数は概ね何人でしたか？

小学生	<input type="checkbox"/> 1人	<input type="checkbox"/> 2人	<input type="checkbox"/> 3人	<input type="checkbox"/> 4人	<input type="checkbox"/> 5人以上
中学生	<input type="checkbox"/> 1人	<input type="checkbox"/> 2人	<input type="checkbox"/> 3人	<input type="checkbox"/> 4人	<input type="checkbox"/> 5人以上
その他	<input type="checkbox"/> 1人	<input type="checkbox"/> 2人	<input type="checkbox"/> 3人	<input type="checkbox"/> 4人	<input type="checkbox"/> 5人以上

(44) (40) で「はい」と回答した場合、体験学習を通じて子どもたちに何を学んでもらいましたか？【複数回答可】

挨拶などの社会ルールやマナーの大切さ まわりの人と協力して仕事する事の大切さ 仕事（商売）の大変さ
 コンビニエンスストアの基礎知識や仕組み コンビニエンスストアの社会的な役割 その他

(45) 受け入れの有無にかかわらず、体験学習を受け入れることについて不安なことはありますか？【複数回答可】

シフト調整が困難 通常の作業ができない 来店客への迷惑な行為 安全面の配慮（傷害保険対応）ができていない
 受け入れマニュアルが無い 学校による児童・生徒への事前教育不足・不徹底 その他

4. 防災関連

(46) 地震などの災害時対応として、何か備えをしていますか？【複数回答可】

従業員に緊急避難場所を教えている 安否確認訓練を実施している 避難訓練を実施している 従業員に非常時の行動基準を教えている
 懐中電灯を常備している 毛布を常備している 医薬品を常備している 緊急時の連絡リストを作成している
 地図（防災マップ）を常備している ヘルメットを常備している 発電機を常備している 手動式充電器具を常備している
 携帯ラジオを常備している 特に何もしていない その他

(47) 地震・台風（風水害）・雪害などが発生した際に、店舗に立ち寄られた方に何らかの支援をしましたか？

はい いいえ 機会がなかった

(48) (47) で「はい」と回答した場合、店舗ではどのような支援をしましたか？【複数回答可】

可能な限り営業を継続した トイレの提供（貸出し） 水道水（お湯含）の提供 交通情報などの提供
 食料品（飲料水含）の無償提供 110番・119番通報 休憩場所の提供 交通整理
 道案内 携帯電話などの充電サービス その他

「SS活動」に関するご意見をお聞かせください

JFAでは『体験学習店舗用ガイドンス』や『店舗用体験学習ノート』など店舗でスムーズに受け入れができるような資料を準備していますのでホームページをご覧ください。

【SS広場】 <http://ss.jfa-fc.or.jp/>



【総括】

【安全・安心なまちづくりに協力】

① 防犯に関する訓練や講習会・会合への参加状況と内容

コンビニエンスストアを狙った強盗事件は前年と比べて微増となりました。※平成28年1月～12月 351件(前年同時期318件、+33件、前年比110.4% J F A加盟チェーンのみ集計：未遂を含む)。大阪府45件(前年35件：+10件)、愛知県32件(前年39件：▲7件)、埼玉県31件(前年23件：+8件)、神奈川県28件(前年23件：+5件)など、首都圏や大阪府・愛知県などの都市部で被害が多発しました。J F Aでは、防犯に対する考え方や知識などチェーンや店舗によって差が生じることがないように、チェーンの垣根を越えて合同防犯訓練を推進しており、15,925店(29.4%⇒構成比を記載、以下注釈がない場合は同様)が訓練や講習会に参加し、防犯体制の強化に取り組みました。防犯訓練では、強盗模擬訓練だけでなく、酒類・たばこを販売する際の年齢確認や急増する特殊詐欺に対する訓練も取り入れて実施しました。

② 制服警察官の立ち寄りについて

制服の警察官が、買い物などで店舗に立ち寄ることについて「安心感がある、もっと立ち寄ってほしい」など52,244店(97.1%)から肯定的な回答がありました。その中の6,388店(11.9%)からは「安心感はあるが立ち寄ったことがない」との回答もあり犯罪抑止の観点からも店舗へ立ち寄っていただくよう要望を行ってまいります。

③ 店外(屋外)用防犯カメラ設置の有無と防犯設備の設置状況

店外(屋外)用防犯カメラは43,217店(82.7%)で設置しています。防犯カメラ以外にも防犯カラーボール53,052店(97.8%)や入口ドア用チャイム47,150店(86.9%)などさまざまな防犯設備を整えています。しかし、設備だけに頼ることなく従業員への防犯に対する意識の向上を図るため、引き続き教育を徹底してまいります。

④ 警察への捜査協力と110番通報の状況

警察からの要請に対して47,482店(87.8%)が応じています。事件や事故の早期解決に役立つ情報提供により地域の安全で安心なまちづくりに貢献しています。一方、110番通報を実施したことがあると回答した店舗は33,766店(62.5%)でした。

⑤ 窃盗(万引き)被害の状況

39,968店(77.4%)で窃盗(万引き)被害がありました。犯行を発見した場合には全て110番通報するよう引き続き店舗へ指導してまいります。

⑥ 女性・子どもの駆け込みと高齢者保護の状況など

女性の駆け込みは5,175店で延べ7,006回以上の対応を行いました。時間帯別では23時～5時台で2,588店(53.7%)と深夜時間帯が半数を占めています。24時間営業というコンビニエンスストアの特性を活かした対応であると考えています。

子どもの駆け込みは2,724店で延べ3,925回以上の対応を行いました。時間帯別では12時～17時台で1,147店(46.9%)が対応しました。

高齢者の保護は9,360店で延べ16,434回以上の対応を行いました。12時～17時台が3,483店(43.4%)で一番多く保護した時間帯ですが、昼夜を問わず、その他の時間帯

でも多くの高齢者を保護しました。高齢化社会の進展に伴い、今後も対応の増加が予想されます。まちの要所に位置し24時間365日営業を続けているコンビニエンスストアは、女性・子どもや高齢者の方が困った時に立ち寄れる場所としても貢献しています。

⑦ 特殊詐欺（振り込め詐欺など）の未然防止の状況と防止できた理由

3,922店（前年2,659店：+1,263店）が特殊詐欺を未然に防ぎました。そのうち「高額なプリペイドカード（POSAカード）の購入に不審を感じて声をかけた」店舗は2,152店（未然防止した店舗の55.9%）でした。被害が後を絶たない中、今後も継続して目配り・気配りの対応を行ってまいります。

【青少年環境の健全化への取り組み】

① 身分証明書による年齢確認実施時のトラブル発生の状況

身分証明書の提示を求めても購入者の理解が得られず延べ26,350店（酒類・たばこ・成人向け雑誌の合算）でトラブルが発生しています。年齢層別では、未成年者と思われるお客様とのトラブルが一番多くなっていますが、明らかに20歳以上と思われるお客様とのトラブルも発生しており、なかには従業員に対する暴行や器物損壊に発展するケースもあります。購入者が自ら身分証明書を提示するなどの制度化（条例化）や現行法制度（販売者が年齢確認を行う義務があること）の周知活動および学校・PTAでの飲酒喫煙防止教育の徹底など、引き続き関係各位への要望を行ってまいります。

② 成人向け雑誌の取り扱いの有無と区分陳列什器の設置状況

47,701店（99.3%）で区分什器を設置して陳列しています。また、成人向け雑誌を取り扱わない店舗も4,996店ありました。

③ 青少年に対する深夜時間帯での帰宅促しの状況とトラブルの発生回数

青少年健全育成条例（帰宅促し）は35,311店（66.8%）が理解していると回答しています。また、深夜時間帯の青少年に対する帰宅を促している店舗は36,175店（68.4%）ありました。青少年が犯罪に巻き込まれる事件が発生しないように、これからも条例の有無にかかわらず青少年に対する深夜時間帯での帰宅促しを実施してまいります。

【地域との交流】

① 地域との交流を深めるために実施している活動や協力など

22,457店が地域との交流を深めるために活動しています。「体験学習の受け入れ」が8,428店と一番多く、次いで「清掃活動」が6,301店となっています。また「地域包括支援センターとの協力」2,962店や「認知症サポーター」2,878店など高齢化社会を見据えた意識の高さが受け取れます。

② 御用聞きや配達時に実施した特別・緊急対応の状況

社会環境の変化に対応し御用聞きや配達などを行っている店舗が18,650店（34.9%）ありました。また、見守り活動の一環として、高齢者の話し相手になるなどの対応を7,491店（配達実施店舗の40.7%）が行っており、なかには「体調の異変を発見した」「倒れていた」などの緊急事態に遭遇して1,620店が通報などを行いました。

③ 体験学習の受け入れ状況

近隣の小中学校から児童・生徒を店舗に受け入れて体験学習を行っています。小学校 5,000 店、中学校 9,780 店、その他の学校（幼稚園・高校など）は 724 店が受け入れを行い「挨拶などの社会ルールやマナーの大切さ」などを学んでもらいました。

【防災関連】

① 災害時の備えと実施した支援の内容

平成 28 年も地震や洪水被害などの災害が発生しましたが、その地域で営業している 5,705 店（災害の発生した地域の 47.6%）で支援を実施しました。自宅や車中などで避難を余儀なくされている方々をはじめ、被災した地域のお役に立てるように、できるだけ営業継続・早期営業再開に努め、トイレの提供などの支援を行いました。

【店舗より寄せられた意見】

酒類・たばこ販売時の年齢確認については、店舗やチェーン本部では購入者に身分証明書を提示していただけるように工夫しておりますが、購入者の理解が得られずに、トラブルになっているケースも散見されます。現行の法制度（販売者にのみ年齢確認義務を負わせる）では限界があり、購入者が身分証明書などを提示しなければ購入できないよう、国及び自治体として制度化していただきたいと考えています。

青少年の深夜時間帯での居座り行為（たむろ）や未成年者の飲酒・喫煙などを発見した際には注意喚起を行っておりますが、警察署と連携した防犯訓練の実施や深夜時間帯における制服警察官のパトロール・店舗への立ち寄りも強化していただきたいと考えています。

我々コンビニエンスストアは「まちの要所に位置している」ことや「年中無休・24 時間営業」という特性を活かし、日常業務の中でも目配り・気配りを常に行うことで、少なからず地域の安全・安心に貢献できていると考えております。これからも「まちの安全・安心の拠点」として、地域社会や行政機関・自治体との連携を強化し、同活動の深耕を図って参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻をお願いいたします。

安全・安心なまちづくりに協力

(1) 防犯に関する訓練や講習会・会合への参加状況と内容

①防犯に関する訓練や講習会・会合などに参加した店舗 【n=54, 229 店】

項目	参加した	参加しなかった
店舗数	15,925 店	38,304 店
構成比 (100.0%)	29.4%	70.6%

②訓練や講習会・会合などに参加した1店舗あたりの参加人数 【n=15, 804 店】

項目	1名	2名	3名	4名	5名以上
店舗数	10,847 店	2,828 店	733 店	255 店	1,141 店
構成比 (100.0%)	68.7%	17.9%	4.6%	1.6%	7.2%

③他チェーンと合同参加または単独で参加した店舗 【n=15, 349 店】

項目	他チェーンと 合同参加	単独チェーン で参加
店舗数	10,851 店	4,498 店
構成比 (100.0%)	70.7%	29.3%

④訓練や講習会・会合などの内容

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=15, 630 店】

項目	強盗模擬訓練	防犯会議 定期総会	防犯カラー ボール投てき	酒類・たばこ の年齢確認	特殊詐欺防止
店舗数	7,379 店	6,139 店	5,226 店	4,104 店	1,559 店
割合	47.2%	39.3%	33.4%	26.3%	10.0%

項目	窃盗・万引き 防止	高齢者の保護	子どもの 駆け込み	女性の 駆け込み	その他
店舗数	1,448 店	953 店	736 店	590 店	738 店
割合	9.3%	6.1%	4.7%	3.8%	4.7%

⑤防犯訓練に参加しなかった理由

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=36,541店】

項目	案内が なかった	開催が なかった	シフト調整 できない	必要性を 感じない	開催場所が 遠かった	その他
店舗数	17,122店	10,420店	5,308店	1,530店	1,073店	3,552店
割合	46.9%	28.5%	14.5%	4.2%	2.9%	9.7%

(2) 制服警察官の立ち寄りについて

①制服警察官が買い物などで店舗に立ち寄ることについての感想【n=53,781店】

項目	安心感があり 立ち寄って 欲しい	安心感はある が立ち寄った ことがない	違和感はある が立ち寄って 欲しい	その他
店舗数	40,979店	6,388店	4,877店	1,537店
構成比 (100.0%)	76.1%	11.9%	9.1%	2.9%

(3) 店外（屋外）用防犯カメラ設置の有無と防犯設備の設置状況

①店外（屋外）用の防犯カメラ設置状況【n=52,230店】 設置不可店舗1,436店

項目	設置あり	設置なし
店舗数	43,217店	9,013店
構成比 (100.0%)	82.7%	17.3%

②防犯設備設置状況【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=54,258店】

項目	防犯 カラーボール	防犯カメラ	入口ドア用 チャイム	カウンター 侵入防止扉	警備会社 通報システム
店舗数	53,052店	52,956店	47,150店	43,917店	42,130店
割合	97.8%	97.6%	86.9%	80.9%	77.6%

項目	防犯ミラー	防犯回転灯 赤色灯	防犯ベル	防犯盾	その他
店舗数	35,768店	35,612店	33,681店	19,870店	1,093店
割合	65.9%	65.6%	62.1%	36.6%	2.0%

(4) 警察への捜査協力と110番通報の内容

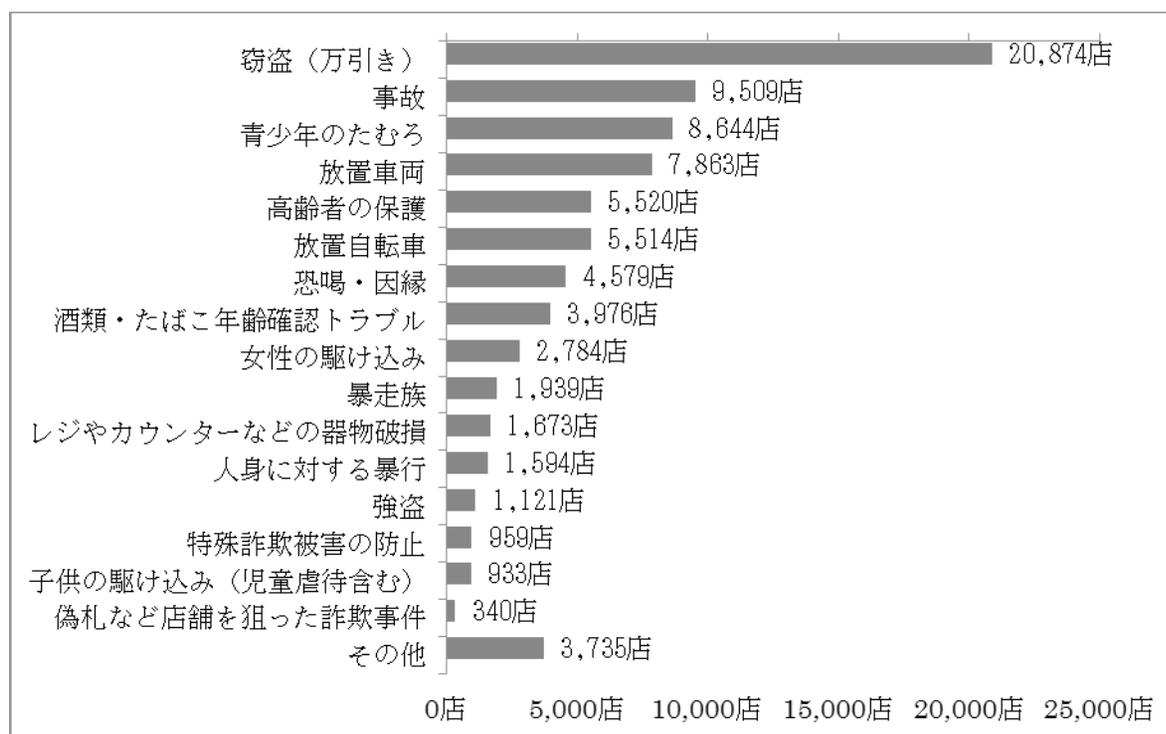
①警察の捜査に協力したことがありますか？【n=54,057店】

項目	協力した	協力する機会がなかった
店舗数	47,482店	6,575店
構成比 (100.0%)	87.8%	12.2%

②110番通報の状況【n=54,058店】

項目	通報した	通報していない
店舗数	33,766店	20,292店
構成比 (100.0%)	62.5%	37.5%

③通報した内容【複数回答：n=33,042店】



(5) 窃盗（万引き）被害の状況

①窃盗（万引き）被害の状況【n=51,634店】

項目	被害があった	被害がなかった
店舗数	39,968店	11,666店
構成比 (100.0%)	77.4%	22.6%

(6) 女性・子どもの駆け込みと高齢者の保護の状況

①駆け込み・保護の状況

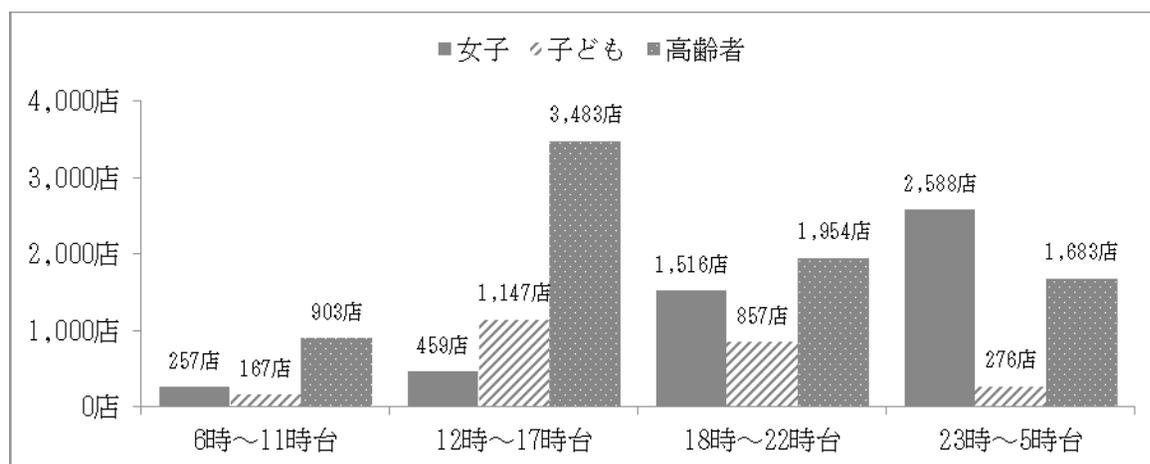
【複数回答：割合はnに占める各回答の割合

女性n=50,367店 子どもn=49,881店 高齢者n=50,859店】

項目	駆け込み・保護を行った店舗	延べ回数	駆け込み・保護を行った店舗の割合
女性の駆け込み	5,175店	7,006回以上	10.3%
子どもの駆け込み	2,724店	3,925回以上	5.5%
高齢者の保護	9,360店	16,434回以上	18.4%

②駆け込み・保護を行った時間帯

【女性n=4,820店 子どもn=2,447店 高齢者n=8,023店】



③女性の駆け込み理由【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=5,080店】

項目	ストーカー つきまとい	知らない 人から声 をかけら れた	暴力 (DV含む)	痴漢	急病 ケガ	事故	その他
店舗数	2,200店	1,279店	881店	524店	427店	203店	589店
割合	43.3%	25.2%	17.3%	10.3%	8.4%	4.0%	11.6%

④駆け込んできた女性への対応

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=5,053店】

項目	110番通報	売場・バック ルーム で保護	家族・知人 などに連絡	自宅まで 送った	119番通報	その他
店舗数	3,240店	2,130店	617店	332店	234店	282店
割合	64.1%	42.2%	12.2%	6.6%	4.6%	5.6%

⑤子どもの駆け込み理由【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=2,656店】

項目	道に迷った	家族や友人と はぐれた	知らない人 から声を かけられた	急病 ケガ	家出
店舗数	779店	571店	543店	269店	251店
割合	29.3%	21.5%	20.4%	10.1%	9.5%

項目	暴力 (家庭内 暴力含む)	痴漢 (いたづら)	事故	その他	
店舗数	120店	96店	46店	464店	
割合	4.5%	3.6%	1.7%	17.5%	

⑥駆け込んできた子どもへの対応

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=2,644店】

項目	110番 通報	家族・ 知人など に連絡	売場・ バック ルーム で保護	自宅まで 送った	児童相談 所などの 施設 に連絡	119番 通報	その他
店舗数	1,199店	958店	830店	308店	68店	61店	211店
割合	45.3%	36.2%	31.4%	11.6%	2.6%	2.3%	8.0%

⑦高齢者保護の理由【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=9,135店】

項目	徘徊	急病 ケガ	徘徊以外の 問題行動	道に迷った
店舗数	4,493店	2,519店	2,479店	1,637店
割合	49.2%	27.6%	27.1%	17.9%

項目	事故	家族や知人と はぐれた	暴力 (家庭内暴力 含む)	その他
店舗数	275店	251店	66店	531店
割合	3.0%	2.7%	0.7%	5.8%

⑧駆け込んできた高齢者への対応

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=9,089店】

項目	110番 通報	家族・ 知人など に連絡	売場・ バック ルーム で保護	119番 通報	自宅 まで 送った	入所施設 などに 連絡	その他
店舗数	5,784店	1,981店	1,802店	1,516店	796店	636店	394店
割合	63.6%	21.8%	19.8%	16.7%	8.8%	7.0%	4.3%

(7) 特殊詐欺（振り込め詐欺など）未然防止の状況と防止できた理由

①特殊詐欺（振り込め詐欺など）を未然に防止した店舗【n=52,780店】

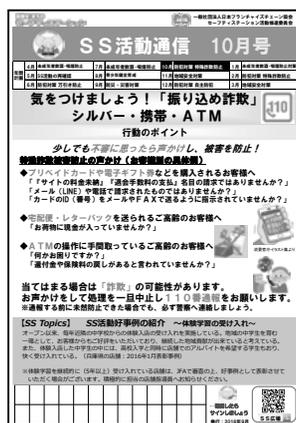
項目	防止した	防止する機会が なかった
店舗数	3,922店	48,858店
構成比 (100.0%)	7.4%	92.6%
前年	2,659店	47,642店

②未然に防止することができた「声をかけた」理由

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=3,852店】

項目	高額なプリペイドカードの購入に不審を感じた	「シルバー・携帯・ATM」のフレーズに該当	「還付金」や「息子に送金」などの話が聞こえた	「現金を宅配便などで送りたい」旨を言われた	その他
店舗数	2,152店	1,116店	417店	192店	431店
割合	55.9%	29.0%	10.8%	5.0%	11.2%

JFAが毎月発行している『SS活動通信』で注意喚起しています。



(右図：SS活動通信→)

青少年環境の健全化への取り組み

(1) 身分証明書による年齢確認実施時のトラブル発生の状況

①身分証明書による年齢確認をスムーズに実施するための工夫

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=52,576店】

該当商品の販売無し1,040店

項目	レジの音声ガイド	レジ周辺に掲示物	該当商品の周辺に掲示物	レジに年齢確認を促す表示
店舗数	42,300店	39,880店	39,140店	37,922店
割合	80.5%	75.9%	74.4%	72.1%

項目	レジの年齢確認タッチパネル	店内放送	その他
店舗数	36,313店	23,457店	9,768店
割合	69.1%	44.6%	18.6%

②身分証明書の提示を求めた際のトラブルの有無

【酒類 n=52,660 店 たばこ n=52,144 店 成人向け雑誌 n=51,332 店】

項 目		トラブルがあった	トラブルはなかった
酒 類	店舗数	11,302 店	41,358 店
	構成比 (100.0%)	21.5%	78.5%
たばこ	店舗数	14,305 店	37,839 店
	構成比 (100.0%)	27.4%	72.6%
成人向け雑誌	店舗数	743 店	50,589 店
	構成比 (100.0%)	1.4%	98.6%

③トラブルになった回数

【酒類 n=10,717 店 たばこ n=13,400 店 成人向け雑誌 n=641 店】

項 目		5 回以下	6～10 回	11～30 回	31～50 回	51 回以上
酒 類	店舗数	6,957 店	2,119 店	981 店	284 店	376 店
	構成比 (100.0%)	64.9%	19.8%	9.2%	2.6%	3.5%
たばこ	店舗数	8,613 店	2,526 店	1,340 店	397 店	524 店
	構成比 (100.0%)	64.2%	18.9%	10.0%	3.0%	3.9%
成人向け雑誌	店舗数	532 店	54 店	16 店	18 店	21 店
	構成比 (100.0%)	83.0%	8.4%	2.5%	2.8%	3.3%

④トラブルになった年齢層

【複数回答：割合は n に占める各回答の割合

酒類 n=11,168 店 たばこ n=14,026 店 成人向け雑誌 n=626 店】

項 目		中学生以下と 思われるお客様	未成年者 (雑誌：18 歳) と思われる お客様	20 歳以上 (雑誌：18 歳) と思われる お客様	その他
酒 類	店舗数	2,696 店	6,382 店	5,778 店	173 店
	割 合	24.1%	57.1%	51.7%	1.5%
たばこ	店舗数	3,533 店	7,978 店	7,204 店	276 店
	割 合	25.2%	56.9%	51.4%	2.0%
成人向け 雑誌	店舗数	325 店	263 店	163 店	19 店
	割 合	51.9%	42.0%	26.0%	3.0%

⑤トラブルの内容

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合

酒類n=10,969店 たばこn=13,823店 成人向け雑誌n=638店】

項 目		文句を 言う	大きな声 で恫喝	暴 行 (器物 損壊)	暴 行 (人身)	その他
酒 類	店舗数	9,316店	5,322店	670店	171店	350店
	割 合	84.9%	48.5%	6.1%	1.6%	3.2%
たばこ	店舗数	11,710店	6,688店	882店	203店	572店
	割 合	84.7%	48.4%	6.4%	1.5%	4.1%
成人向け雑誌	店舗数	492店	122店	15店	10店	100店
	割 合	77.1%	19.1%	2.4%	1.6%	15.7%

⑥年齢確認に対する要望 【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=48,992店】

項 目	購入者が 身分証明書を 提示するなどの 制度化	現行の法制度 (販売者の年齢 確認義務)の 周知活動	学校・PTA などで健康 被害・飲酒・喫煙 防止教育を徹底 して欲しい	店舗責任者向け の年齢確認訓練・ 講習会の開催
店舗数	33,741店	23,062店	13,378店	1,923店
割 合	68.9%	47.1%	27.3%	3.9%

(2) 成人向け雑誌の取り扱いの有無と区分陳列什器の設置状況

①成人向け雑誌の区分陳列什器設置状況 【n=48,057店】 取扱いなし4,996店

項 目	は い	いいえ
店舗数	47,701店	356店
構成比 (100.0%)	99.3%	0.7%

(3) 青少年に対する深夜時間帯での帰宅促しの状況とトラブルの発生回数

①青少年健全育成（帰宅促し）などの条例を理解している店舗【n=52,879店】

項目	理解している	理解していない (条例がない)
店舗数	35,311店	17,568店
構成比 (100.0%)	66.8%	33.2%

②条例の有無に関わらず深夜時間帯に帰宅促しを実施している店舗【n=52,872店】

項目	実施している	実施していない
店舗数	36,175店	16,697店
構成比 (100.0%)	68.4%	31.6%

③帰宅促しを行った際のトラブルの有無【n=35,296店】

項目	トラブルあり	トラブルなし
店舗数	2,680店	32,616店
構成比 (100.0%)	7.6%	92.4%

④この一年間のトラブル発生回数【n=2,484店】

項目	1回以下	2回	3回	4回	5回以上
店舗数	687店	623店	322店	52店	800店
構成比 (100.0%)	27.6%	25.1%	13.0%	2.1%	32.2%

⑤トラブルの内容【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=2,630店】

項目	素直に 応じず 文句を言う	店頭や駐車 場を汚した ままで帰宅	大きな 声で恫喝	暴行 (器物損壊)	暴行 (人身)	その他
店舗数	2,154店	1,570店	1,155店	106店	52店	207店
割合	81.9%	59.7%	43.9%	4.0%	2.0%	7.9%

地域との交流

(1) 地域との交流を深めるために実践している活動や協力など

①店舗の立地状況 【n=53,470 店】

項目	商店街に立地	商店街以外に立地
店舗数	6,793 店	46,677 店
構成比 (100.0%)	12.7%	87.3%

②商店街の組合、商店会、商工会・商工会議所などに加入している店舗 【n=6,696 店】

項目	いずれかの組織 に加入	いずれも 加入していない
店舗数	4,657 店	2,039 店
構成比 (100.0%)	69.5%	30.5%

③加入している組織 【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=4,657 店】

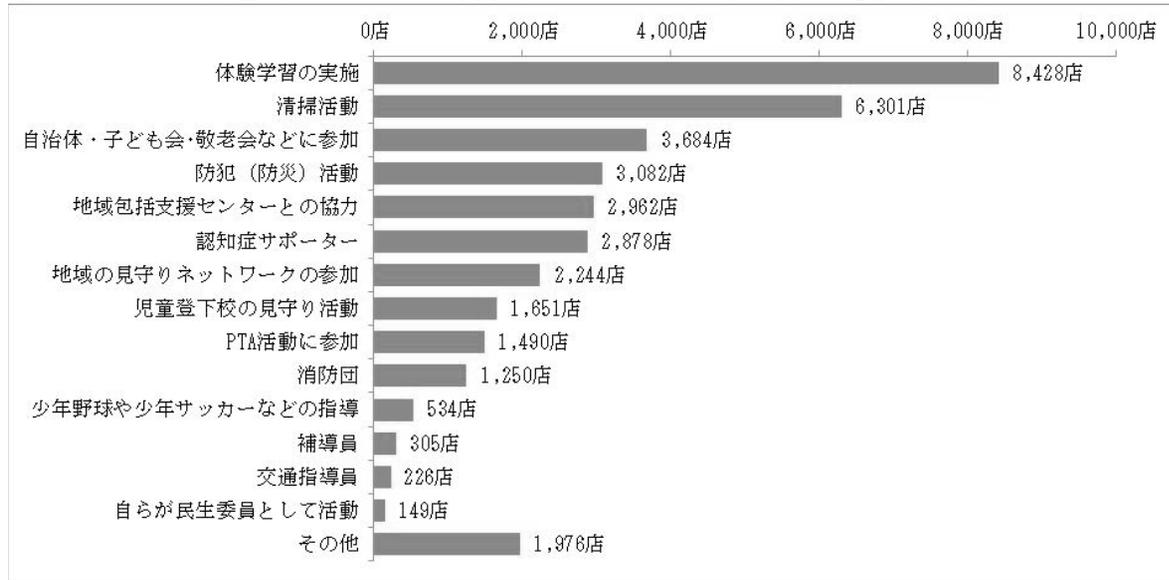
項目	商店街の組織 に加入	商工会・商工 会議所に加入	商店街以外の 組織に加入
店舗数	2,406 店	2,192 店	842 店
割合	51.7%	47.1%	18.1%

④加入していない理由 【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=1,972 店】

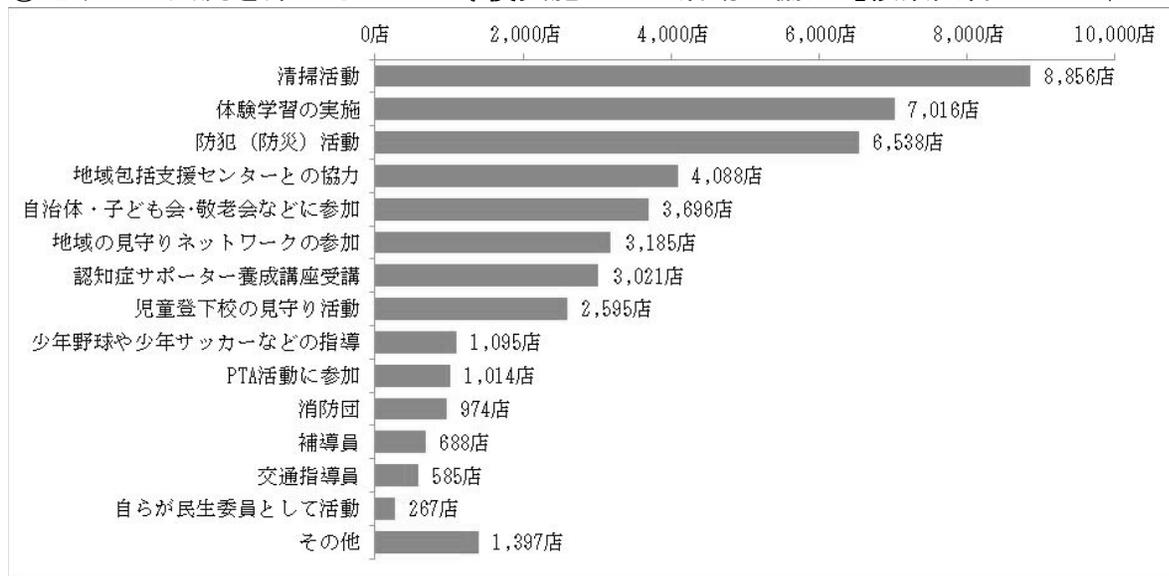
項目	多忙で時間が 取れない	団体や組織の 存在を知らない	必要性を感じない	加入方法が わからない
店舗数	358 店	262 店	229 店	115 店
割合	18.2%	13.3%	11.6%	5.8%

項目	メリットが わからない	会費が高い	他の団体に 加入している	その他
店舗数	96 店	42 店	40 店	362 店
割合	4.9%	2.1%	2.0%	18.4%

⑤地域との交流を深めるために現在行っている活動や協力【複数回答：n=22,457店】



⑥地域との交流を深めるために今後実施したい活動や協力【複数回答：n=26,466店】



(2) 御用聞きや配達時に実施した特別・緊急対応の状況

①社会環境の変化に対応して御用聞きや配達を実施している店舗 【n=53,367店】

項目	実施している	実施していない
店舗数	18,650店	34,717店
構成比 (100.0%)	34.9%	65.1%

②御用聞きや配達時に、話し相手や電球交換などの軽作業の対応 【n=18,411 店】

項目	対応した	対応していない
店舗数	7,491 店	10,920 店
構成比 (100.0%)	40.7%	59.3%

③御用聞きや配達時に、緊急事態に遭遇した際の特別な対応 【n=13,813 店】

項目	対応した	対応していない
店舗数	1,620 店	12,193 店
構成比 (100.0%)	11.7%	88.3%

④御用聞きや配達時に遭遇した緊急事態

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=1,574 店】

項目	体調の異変 を発見	倒れていた	連絡が つかない	暴力・犯罪に 遭遇	その他
店舗数	716 店	485 店	389 店	89 店	232 店
割合	45.5%	30.8%	24.7%	5.7%	14.7%

(3) 体験学習の受け入れ状況

①体験学習の受け入れ状況

【複数回答：割合はnに占める各回答の割合

小学生 n=48,305 店 中学生 n=50,819 店 その他 n=45,207 店】

項目	小学生	中学生	その他
店舗数	5,000 店	9,780 店	724 店
割合	10.4%	19.2%	1.6%

②受け入れ回数 【小学生 n=4,900 店 中学生 n=9,614 店 その他 n=686 店】

項目	1 回	2 回	3 回以上
小学生	4,035 店	676 店	189 店
中学生	7,826 店	1,391 店	397 店
その他	541 店	82 店	63 店

③ 1回あたりの受け入れ日数

【小学生 n=4,846 店 中学生 n=9,557 店 その他 n=683 店】

項目	1日	2日	3日	4日以上
小学生	4,029 店	546 店	206 店	65 店
中学生	1,627 店	3,422 店	3,293 店	1,215 店
その他	249 店	83 店	199 店	152 店

④ 1回あたりの受け入れ人数

【小学生 n=4,805 店 中学生 n=9,533 店 その他 n=682 店】

項目	1人	2人	3人	4人	5人以上
小学生	196 店	653 店	767 店	569 店	2,620 店
中学生	1,050 店	4,724 店	2,620 店	800 店	339 店
その他	272 店	174 店	79 店	32 店	125 店

⑤ 体験学習を通じて子どもたちに教えた内容

【複数回答：割合は n に占める各回答の割合 n=13,448 店】

項目	挨拶などの 社会ルール やマナー	コンビニエ ンスストア の基礎知識 や仕組み	まわりの人 と協力して 仕事をする ことの 大切さ	仕事の 大変さ	コンビニエ ンスストア の社会的な 役割	その他
店舗数	9,353 店	7,096 店	6,592 店	6,250 店	4,321 店	695 店
割合	69.5%	52.8%	49.0%	46.5%	32.1%	5.2%

⑥ 受け入れることについての不安要素

【複数回答：割合は n に占める各回答の割合 n=46,637 店】

項目	シフト 調整が 困難	通常の 作業が できない	受け入れ マニュアルがない	安全面の 配慮が できて いない	学校での 事前教育 不足・ 不徹底	来店客 への迷惑 な行為	その他
店舗数	24,616 店	17,809 店	13,031 店	11,037 店	6,314 店	5,175 店	4,294 店
割合	52.8%	38.2%	27.9%	23.7%	13.5%	11.1%	9.2%

防災関連

(1) 災害時の備えと実施した支援の内容

①地震などの災害対策【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=52,426 店】

項目	懐中電灯を常備	緊急避難場所確認	緊急時の連絡リスト作成	非常時の行動基準告知	医薬品を常備
店舗数	24,266 店	12,782 店	10,907 店	9,831 店	8,053 店
割合	46.3%	24.4%	20.8%	18.8%	15.4%

項目	災害マップを常備	携帯ラジオを常備	安否確認訓練の実施	避難訓練の実施	手動式充電器を常備
店舗数	7,148 店	6,396 店	6,222 店	2,962 店	2,243 店
割合	13.6%	12.2%	11.9%	5.6%	4.3%

項目	ヘルメットを常備	発電機を常備	毛布を常備	その他	特に何もしていない
店舗数	1,711 店	1,601 店	849 店	1,702 店	11,021 店
割合	3.3%	3.1%	1.6%	3.2%	21.0%

②災害発生時の支援【n=11,990 店】災害未発生店舗 40,524 店

項目	支援した	支援できなかった
店舗数	5,705 店	6,285 店
構成比 (100.0%)	47.6%	52.4%

③災害時支援の内容【複数回答：割合はnに占める各回答の割合 n=5,677 店】

項目	営業を継続した	トイレの提供	水道水やお湯の提供	休憩場所の提供	道案内	交通情報の提供
店舗数	4,058 店	3,826 店	1,388 店	1,357 店	1,329 店	900 店
割合	71.5%	67.4%	24.4%	23.9%	23.4%	15.9%

項目	携帯電話などの充電サービス	飲食料の無償提供	110番 119番 通報	交通整理	その他
店舗数	547 店	481 店	338 店	152 店	375 店
割合	9.6%	8.5%	6.0%	2.7%	6.6%

《資料》 チェーン別・都道府県別店舗数(SS活動)

(平成28年12月末 現在)

企業名	(株)セブン・イレブン・ジャパン	(株)ファミリーマート	(株)ローソン	ミニストップ(株)	山崎製パン(株) デイリーヤマザキ 事業統括本部	(株)セコマ	(株)ポプラ	(株)スリーエフ	国分(株) ローサーズ	チェーン合計	
ブランドチェーン	セブン・イレブン	サンクス ファミリーマート	ローソン・ポプラ ナチュラルローソン	ミニストップ	ニューヤマザキデイリーストア ヤマザキデイリーストア デイリーヤマザキ	セイコーマート	スリーエイト くらしハウス ポプラ	ローソン・スリーエフ キューズマート スリーエフ	コミュニティ・ストア		
北海道	950	248	640			1,085				2,923	
東北	青森県	45	251	231	31	15				573	
	岩手県	128	192	166	12	26				524	
	宮城県	388	378	219	121	34				1,140	
	秋田県	83	174	186		23				466	
	山形県	172	160	103		7				442	
福島県	416	182	125	85	19				827		
関東	茨城県	634	342	188	115	30	85	9		1,403	
	栃木県	420	231	157	33	18		1		860	
	群馬県	457	132	107	55	30				781	
	埼玉県	1,122	822	552	158	77	13	16	31	3	2,794
	千葉県	1,035	672	477	200	143		21	72	1	2,621
	東京都	2,461	2,614	1,571	284	150		78	118	36	7,312
神奈川県	1,345	1,113	854	141	95		23	221	12	3,804	
中部・北陸	新潟県	406	200	146		67				819	
	富山県	129	181	187		8		14		519	
	石川県	121	305	104		12		8		550	
	福井県	63	170	108	8					349	
	山梨県	204	87	122		39				452	
	長野県	440	288	170		34				932	
	岐阜県	166	422	160	101	53				902	
	静岡県	697	621	251	152	37				1	1,759
	愛知県	1,010	1,827	618	218	80				1	3,754
三重県	127	454	126	97						804	
関西	滋賀県	226	165	157	5	2		1		1	557
	京都府	318	349	327	43	38		2			1,077
	大阪府	1,108	1,496	1,027	89	151		33		12	3,916
	兵庫県	672	588	653	46	51		10		2	2,022
	奈良県	139	150	126	13	24					452
和歌山県	76	127	137		19					359	
中国	鳥取県	12	70	136				12			230
	島根県	37	66	148		1		16			268
	岡山県	294	263	165		16		21			759
	広島県	560	276	195		36		91			1,158
	山口県	306	99	122		3		26			556
四国	徳島県	89	93	136	21	2					341
	香川県	103	139	131	36	19					428
	愛媛県	90	275	210	8	6					589
	高知県	30	114	134							278
九州	福岡県	922	560	470	139	78		48			2,217
	佐賀県	186	80	68	17	11		5			367
	長崎県	169	161	105		51		10			496
	熊本県	299	203	144		51		9			706
	大分県	154	120	173	3	14		12			476
	宮崎県	182	123	103		1					409
鹿児島県	180	285	190							655	
沖縄県		317	207							524	
合計店舗数	19,171	18,185	12,832	2,231	1,571	1,183	466	442	69	56,150	
出店地域数	46	47	47	27	40	3	22	4	9		

この件に関するお問い合わせ



事務局:島村・幕内

TEL:03-5777-8701 FAX:03-5777-8711

E-mail : sshimamura@jfa-fc.or.jp
makuuchi@jfa-fc.or.jp

セーフティステーション活動ホームページ

URL : <http://ss.jfa-fc.or.jp>

QRコードからのアクセスはこちら→

